

市政ニュース

昭和43年3月25日発行 第186号
毎月5.15.25日発行 一部2円
発行所 五所川原市役所

市民歩こう大会



たくましい体力と精神力を養う、体力づくり歩こう大会は、2月26日、約1,000人が参加して、盛大におこなわれました。

春の火事の時期

これから特にご注意を

春の火災予防運動が、四月一日から三十日までの一か月間おこなわれます。

すでに、ことしに入り三月十日までに十一件の火災が発生し、多くの損害をだしております。

四月は、火災が多く発生する時期ですから、十分注意して、火災の防止に努めましょう。

万一火災が発生したときは早く消防署(一一九番)に通報して、被害を最少限度にいとめましょう。

さあ、ねよう、アツそのまえに火の点けん

□一般家庭の人命損傷防止

①老人、子ども、病人は避難しやすい階下に寝かせましょう。

②病人や、からだの不自由な人、子どもだけをのこして外出しないようにしましょう。

③火災のとき、いったん表に逃げたら、二度と入ら

ないようにしましょう。
④鉄格子、はめ殺し窓はやめましょう。
⑤二階以上の建物には、避難器具(はしごやロープなど)を用意しましょう。

意欲ある若人

農業後継者激励会

当市農業の次の時代をになう高卒者を励ます、昭和四十二年度の農業後継者激励会は、三月十二日、市民文化会館でおこなわれました。

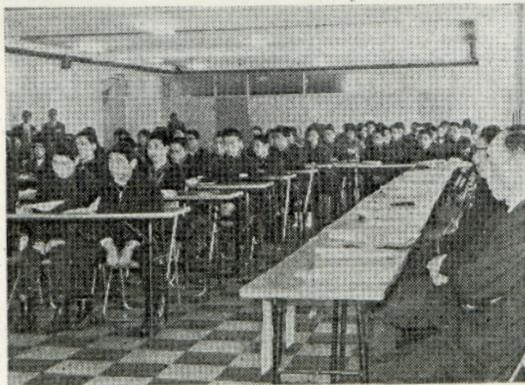
これからの農業経営に情熱をもやして集った、約百人の若人に、市収入役、北方農研団体協議会会長からそれぞれ激励のことがありました。これに答えて、三浦喜美雄くん(五農高II前田野目)は、農業後継者を代表して「学校における先生の教えを守り、今日の激励会の主旨を身につけ、立派な社会人となります。」

と力強いことばがありました。また弘大石崎教授の特別講演がありました。

なお、後継者には、記念品として「人生農始農終」と市長が自筆した手拭がおくられました。

□市内学卒

- 農業後継者
 - △五農高二十九人
 - △七和高十一人
 - △五高一
 - ▽五商高六人
 - △家政高十二人
 - △五一中十九人
 - △中川中二十四人
 - △飯詰中十一人
 - △七和中七人



農業後継者激励会

ふるさとの歌まつり

当市から実況中継放送

NHKの気番組「ふるさとの歌まつり」は、来る四月十八日午後八時から九時まで、当市の県立五所川原工業高校体育館から全国へ実況中継放送されます。出し物は、当市附近に残る伝統的な行事や郷土芸能それに津軽の民謡などの予定です。

なお、ゲストは、三橋実

智也ほかとなっております

□入場方法

入場ご希望の方は四月五日までに(五日消印のものは有効)往復はがきに、住所、氏名をかき、弘前市下白銀町 NHK弘前放送局「ふるさとの歌まつり係」までおよせください。抽せんのおうえ、入場整理券をさしあげます。

意見いっぱい

行政懇談会

市民のしあわせをねがい、よりよい市政をおこなうために、市民の代表の建設的な意見や要望を聞き、これを取りいれて行政をおこなおうと、市では、昭和40年度から行政懇談会を開いております。こ
 とも、3月4日、栄、梅沢地区、5日長橋、七和地区、6日、五所川原地区、※

※7日、中川、飯詰地区、8日、毘沙門、松島地区、9日、三好地区と6日間にわたり聞き、市民から市行政を向上させる意見や要望がだされました。市では、これらの意見要望を計画的にとりあげ、明るい市を建設してまいります。

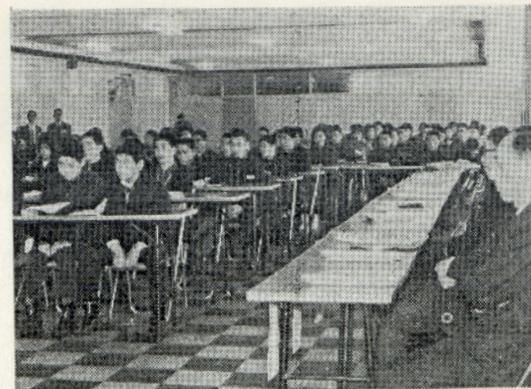
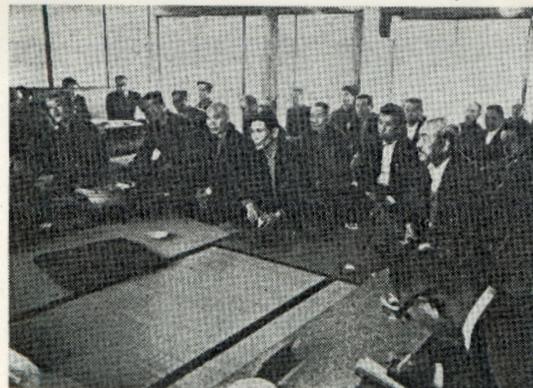


栄地区
 出席者 51人

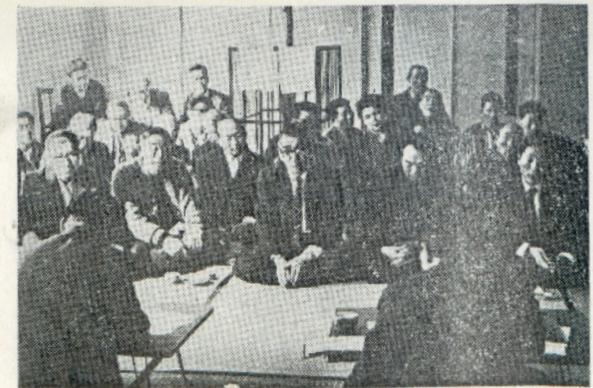


長橋地区
 出席者 34人

梅沢地区
 =出席者 29人=



五所川原地区
 =出席者 50人=



七和地区
 出席者 35人

市を良くする

地区別・意見および要望表

項目 \ 地区別	栄	梅沢	長橋	七和	五所川原	中川	飯詰	毘沙門	松島	三好	計
行財政民生の問題	7	15	10	12	19	7	10	13	20	12	125
産業経済の振興	1	4	3	3	2	1	8	5	5	4	36
教育文化の問題	7	3	6	2	1	8	2	6	5	3	43
都市施設の問題	4	4	4	6	13	8	7	9	7	2	64
計	19	26	23	23	35	24	27	33	37	21	268



三好地区
=出席者 26人=



毘沙門地区
=出席者 24人=



松島地区
=出席者 38人=



中川地区
=出席者 33人=



飯詰地区
=出席者 33人=

水道だより

□水道工事を 施行する方に

あなたの建てられる住宅の近くに、配水管が敷設されているかをたしかめてください。

□不正工事は、くれぐれもご注意

給水工事は、市の指定工事業者でなければなりません。ことしの指定工事業者は六店あります。

他市で指定されていても当市ではできません。もし工事を施行すると不正工事となり、その工事は、全部撤去され、工費が二倍になりますから、使用者の方も注意してください。

□水道は凍ることを まず念頭に

水道の凍るのを防止するため、水抜せんを取りつけるか、凍結防止器を取りつ

障害福祉年金(精神障害者)受給対象者の巡回療疾認定

精神障害者が自宅で療養し、一度も障害福祉年金受給の診断をうけていない方々のために、県では、巡回診断を計画しております。

この診断によつて、国民年金法一級に該当すれば、年額三万円の障害福祉年金を受給することができます。診断場所は、自宅または一定の場所などで、保護義務の方と相談のうえ、きめます。

巡回診断を希望する保護義務者は、四月十日までに保険衛生課国民年金係に申し込んでください。

けることとなります。今後は、かならず取りつけ、安心して使用してください。

□給水工事は、三か月保証されています

給水工事ができあがつてから、三か月以内に異状があるときは、工事を施行した業者が無料で補修することになっております。

ただし、天災地変、または使用者の故意か過失によると認められるときは無料になりません。

□入居して使用される方は、届出を

住宅ができて入居し、水道を使用するときは、かならず水道課に使用願をだしてください。

また、転居される方は使用停止願をだしてください。

□転動したときは 届出を忘れずに

官公庁、会社などの異動のシーズンとなりました。せわしさにまぎれ、水道課に連絡するのをお忘れになり、料金を精算しないで引越される方もあります

□献血にご協力を

毎月第一木曜日と第三木曜日の午前十時から正午まで、西北中央病院前で、移動採血車による献血をおこなっております。

あなたのため、重い病気や、大けがで苦しんでいる人々の尊い生命を守るため健康な血を献血いたしましょう。

□愛の血は、いつも だれかの笑顔をつくる



くわしくは、市役所市民課へ

自衛官募集

その場合は、後に入居される方の負担となり、大変ご迷惑をかけることになりまますから、かならず届けてください。

□見積り料金の 精算は四・五月

積雪のため、冬期間水道メーターの検針ができなかつたところは、四・五月で精算いたしますから、ご協力をお願いします。

犬の登録と 狂犬病予防注射

あなたのかわいい犬はなし飼いしたり、登録をしなかつたり、予防注射をうけなかつたときは、県が指定した捕獲人に捕えられまますから、ご注意ください。

□登録料 三百円 □予防注射料 につきの 日程でうけたときは二 百六十円、日程以外の ときは三百円

□日程(4月)

- ▽1日 中川支所前(10時~11時30分) 三好支所前(13時~15時) ▼2日 毘沙門出張所前(10時~12時) ▼3日 栄支所前(10時~11時30分) 梅沢支所前(13時~15時) ▼4日 七和支所前(10時~12時) 高野・小笠原宅前(13時~15時) 松野木・小栗山理容所前(10時~12時) 長橋支所前(13時~15時) ▼5日 前田野目・小笠原宅前(10時~12時) ▼8日

松島支所前(10時~12時) 尻無・斎藤宅前(13時~14時) ▼10・11日 市役所前(10時~15時)

参議院議員選挙の 標語募集

明るく正しい選挙推進全国協議会は、今回の参議院議員選挙が、清く、明るく正しく行なわれるよう、有権者の胸深く訴え、投票行動に役立つ標語を、広く一般から募集します。

募集〆切日 昭和四十三年四月二十日(当日消印有効)

□用紙

官製はがき一枚一句 一人二枚まで

□賞金

- 一等 一人 二万円
- 二等 三人 各一万円
- 三等 五人 各三千元
- 佳作 若干人 記念品

□審査の結果発表

昭和四十三年五月八日新聞、放送〆私たちの広場〆および明るく正しい選挙推進全国協議会事務所で発表します

□使用権

当選標語の使用権は明るく正しい選挙推進全国協議会に帰属します

□標語の送り先

東京都千代田区平河町二の六 麴町会館内 「明るく 正しい 選挙全国協議会」

交通安全スローガン

急ぐな あせるな
飛びだすな